

JR岸辺駅通路の安全管理の件で

吹田市が具体策講じる

10月23日に提出した要望書に対して、11月2日、吹田市から回答がありました。土木部道路室の担当者2名が民商會館に來訪されて文書と口頭で丁寧な回答をいただきました。吹田民商からの申し入れ後にすぐに、JR岸辺駅（駅長は吹田駅駅長が兼ねておられる）とも協議され、具体的な改善策を講じていただいたことがわかりました。回答の内容は以下の通りです。

(1) JR岸辺駅は住民からの通報を放置することなく適切に対応していただくこと
JR岸辺駅からはまだ回答がありません。

(2) JR吹田駅と吹田市は、事故等の際の役割分担と連携を明確にしていただくこと
吹田市の回答 ・ JR岸辺駅において事故発生時の通報を受けた際は、速やかに本市まで連絡いただき、連携して対応を行うことを、JR吹田駅駅長と再確認いたしました。

(3) エスカレーター・エスカレーター・エスカレーターの安全装置については、現行、入り口左側足元、出口右側足元にあります。（各メーカーにより取付位置は異なります。）「非常停止ボタン」と明示されていますが、いたずら防止等によりあまり目立たない状況であると思われる。そのため明示のサイズを確認しやすい大きさと位置に変更いたします。

(4) 北口1階昇降口の床は雨水で滑りやすくなっています。改善していただくこと
吹田市の回答 ・ 昇降口の床については、通常の使用に対応する構造のものを採用されています。（各社メーカーにより違いがあります。水はけがよい、泥がたまりにくい、滑りにくいなどの処理はされています。）そのため注意喚起の案内明示をさせていただきます。



倉敷民商・禰屋さんの高裁で逆転無罪を

広島高裁岡山支部へガキ・新署名で要請を強めましょう

吹田民商いんぷおめ〜しょん2017年10月30日付、全国商工新聞2017年11月6日付で掲載されていますが、倉敷民商弾圧事件の禰屋町子さんの控訴審で弁護側が求めていた意見書の一部が採用されました。告発者である木嶋査察官の国税査察官報告書を鑑定書とした問題を指摘した刑事訴訟法の専門家、浅田和茂立命館大学教授の意見書を採用しました。一番では弁護側が求める証拠や意見がほとんど採用されなかった異常な裁判の流れが変わる可能性があります。

「倉敷民商弾圧事件の勝利をめざす全国連絡会」が来年1月12日の判決にむけて新しい署名と要請ハガキ運動に取り組みます。吹田民商では要請ハガキを役員、事務局で集めています。ご協力ください。12月には商工新聞の折り込みで署名を下ろし、12月集金で集めますので、こちらもご協力ください。よろしく願います。

平成29年(5)第24号

禰屋町子さんの無罪判決を求める要請

岡山地裁が下した一審判決では、法人税法および税理士法に違反したとして、禰屋町子さんを有罪としました。しかし、禰屋さんがI建設の脱税をほう助した事実はなく、I建設の脱税による「たまり」すら発見されていません。禰屋さんが勤務していた倉敷民商は会員の自主計算・自主申告に運動として取り組んでおり、税理士法とは無縁です。

さらに、I建設を告発した張本人である木嶋査察官は誰の目から見ても第三者とは言えず、その報告書を鑑定書として採用したことは、あまりにも不当です。

刑事裁判の目的は、事件の真実を明らかにするとともに、「無罪の発見」に努めることであり、検察の立証を検証していない原判決は、その目的に反します。

高裁においては、弁護団の主張や浅田和茂立命館大学教授の意見書などを十分に審理し、憲法と事実に基づき公正に判断され、無罪判決を出されるよう要請します。

住所
氏名
私の一言

伝言板

事業計画書作成講座

事前説明会

集中講座

11月20日(月)	夜7時	民商會館
11月26日(日)	朝10時	民商會館

「事業計画書」づくりは自らの経営を客観的に見つめ直し、問題点を把握して改善の方向性を考え、実践し、検証し、これを繰り返すことを習慣化する取り組みです。SWOT分析を活用し、来年度の事業計画書作成に挑戦します。

自主計算パンフ学習会

民商會館(日曜日)

12月3日(日)	朝9時30分	(新会員対象ですが、どなたでも参加できます)
12月4日(月)	夜7時00分	亥の子谷コミセン
12月5日(火)	夜7時00分	千里山コミセン
12月6日(水)	夜7時00分	豊一市民センター
12月7日(木)	夜7時00分	勤労者會館
12月8日(金)	昼2時00分	民商會館(平日・昼)

所得計算のための記帳決算、所得控除や必要な書類、消費税申告の仕組みなどをパンフに沿って学習します。
(自主計算パンフをご持参ください)

商工新聞は経営のヒント・ヒントの知恵がいっぱい 毎週必ず届けましょう
会費集金は会員の心をあじめる活動です 毎月10日までには集めましょう